

Ashley Yeo

光のしずく（ピラミッド）, 2019

シンプルでありながらとても複雑な美しさを持つこの作品は、時間を忘れて見入ってしまう魅力を持っています。タイトルは「光のしずく」。紙という柔らかくて壊れやすい素材でできているこの作品は、儂く繊細でありながら凜とした強さを漂わせています。そして優雅で繊細なカーブは、スタンドの鏡に映し出され繋がり合い、私たちの目と心はこの永遠とも思えるカーブを追い続けます。一周回りながら、そして上から、様々な方向からご鑑賞ください。

アーティストの **Ashley Yeo** は、伝統的な切り紙の芸術をもとに数週間かけてこの作品のデザインをされたそうです。そして、職人技ともいえる彼女の優れた技術で、紙をカットするという作業を細心の注意を払って根気強く繰り返し、この複雑なパターンを作り上げました。この骨の折れるプロセスを通して **Ashley** は忍耐強くゆっくりと時間をかけるということが、創造性を解き放ち、職人技を完成させるために不可欠であることを明らかにしています。

現代の様なテンポの速い世界でも、急いではならないことがある、優れたアートには時間がかかる。そのことをこの作品は私たちにタイムリーに思い出させてくれます。

Ashley Yeo は、若いシンガポール人アーティスト。シンガポールのラサール芸術大学の美術学の学士号、そしてロンドンのチェルシーカレッジオブアーツの美術学修士を取得しています。

2018年のロエベのインターナショナルアートクラフトコンペティションでは、彼女は1900件もの応募のうち、30人のファイナリストの1人に選ばれた、最初のシンガポール人となりました。